

色彩構成とは？

人文

メディア
表現

芸術

デザイン

マンガ

色彩構成は芸術学部、デザイン学部の志願者を対象にした実技試験です。
与えられたテーマから自由に発想し、色彩構成する試験です。
外国人留学生入試1期では色彩構成と日本語作文の2科目を受験する必要があります。

● 出題内容

対象入試種別	試験内容	時間	配点
学校推薦型選抜(公募制)	色彩構成 与えられたテーマから自由に発想し、色彩構成する。 支給物 画用紙(B4)、下描き用紙(A4) 制作条件 出題内容によっては制作条件が指示される。	180分 午前開催	200点
外国人留学生入試1期	色彩構成 上記と同じ	180分 午前開催	150点
	日本語作文 与えられた課題について、自分の考えを300字程度の日本語で記述する。	20分	50点

● 評価のポイント

色彩構成

与えられたテーマからの「発想力」、発想を他者に伝える「表現力」、ひとつの作品にまとめる「構成力」、色のバランスを考慮する「色彩感覚」を重視します。上記をふまえ、1枚の作品から独自の世界が表現されているかを評価します。

日本語作文

日本語として適切な表現で、論理的にわかりやすい文章が書けるかを評価します。

● 試験に持参できる用具

- 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル
- 鉛筆削り(電動式、大型、ハンドル付きは不可)
- 消しゴム(練り消しゴム含む)
- カッターナイフ(鉛筆を削る用途以外は不可)
- 画板・カルトン(大きさ、種類は問いません)
- クリップ(クリップ代わりのマスキングテープ、画鋏などの使用は不可)
- 水溶性絵具(アクリルガッシュ、ガッシュ、ポスターカラーなど)
- 筆、筆洗、筆ふき、パレット
- 烏口
- 定規
- コンパス
- マスキングテープ

● アドバイス

普段から身の回りの人、物、風景やその形、特徴、質感、色彩などをよく観察して、言葉から発想したイメージを自分で描けるように練習していきましょう。
指定された絵の具に慣れておき、塗り残しがないように時間内に仕上げる練習をすることも大切です。あなたが表現したい世界が、人に伝わるかどうか、魅力的かどうかを意識しながら制作してみましょう。

参考作品



● 出題例・参考作品

● テーマ(例)

雲、紅葉

● 制作条件

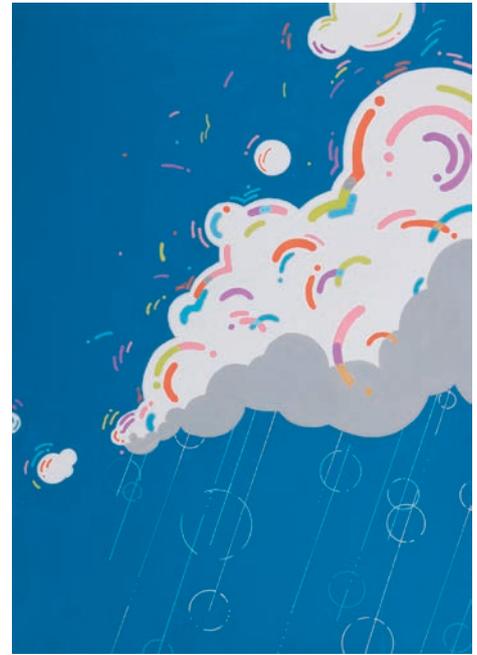
- ・画用紙は、縦位置／横位置のいずれに使用してもよい。
- ・下描きは支給された下描き用紙を使用すること。
- ・筆洗の水は自由に入れ替えることができる。指定された場所に排水すること。

● 参考作品 テーマ「雲」



テーマ「雲」

教員コメント 何やら悪戯好きな神様？が雲を掻き回して雨を降らせようとしている様を想像させる楽しい作品です。大胆なアングルと色彩計画に脱帽。



テーマ「雲」

教員コメント 泡のように弾ける楽しさを持った雲、雨の表現もユニークで楽しい作品です。着色も綺麗で好感が持てます。

● 参考作品 テーマ「紅葉」



テーマ「紅葉」

教員コメント 細かく描写された葉と水に映り込んだ景色が、美しい紅葉の景色を想像させ、色数は少ないですが想像力を掻き立てる作品です。

テーマ「紅葉」

教員コメント 細やかな描写が際立つ作品です。左上に光のさす空間を配した構成も見事で、意外性のある梨が瑞々しさを感じさせる効果を生んでいます。

